

製品名: RAD18 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81541**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	56.2kDa

抗原情報

遺伝子名	RAD18
別名	RNF73
遺伝子 ID	56852.0
SwissProt ID	Q9NS91
免疫原	大腸菌で発現したヒト RAD18 (AA: 332-430) の精製された組み換え断片。

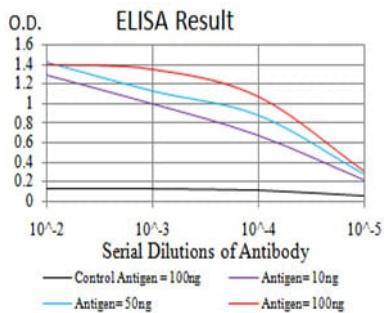
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、*S. cerevisiae* の DNA 損傷修復タンパク質 Rad18 と非常に類似しています。酵母 Rad18 は、損傷 DNA の複製後修復に必要なユビキチン結合酵素である Rad6 との相互作用を介して機能します。酵母 Rad18 と同様

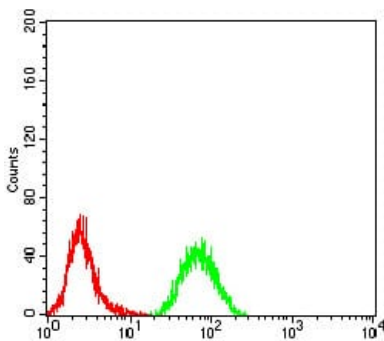
に、このタンパク質は保存されたリングフィンガーモチーフを介して酵母 Rad6 タンパク質のヒトホモログと相互作用することができます。このモチーフの変異は、紫外線損傷を受けた DNA の複製に欠陥を生じ、複数の変異原に対する過敏症を引き起こします。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



RAD18 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。